



下東条小学校

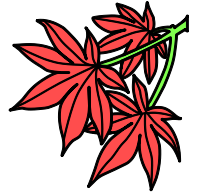
学校だより 10月号



令和2年10月1日

【今年度の学校重点目標】

「笑顔と規律」「こころ豊かな児童の育成」
-自ら学び、夢や希望を持ってみんなと共に生きる子-



空が澄み、木々の紅葉が美しく変化する10月

2学期がスタートして早1ヶ月が経ちました。下東条小学校の皆さん一人一人のがんばりで、新型コロナウイルス感染防止に十分注意を払いながら、学校生活が少しずついつものように戻りつつあります。9月25日は、今年度初めての授業参観も実施でき、自分の思いや考えをしっかりと発表している皆さんの姿を、保護者や地域の方々に参観していただきました。

夏時程から、いつも通りの1日授業に戻ったときに、生活リズムの変化から皆さんが体調をくずしたり疲れが出ないか心配していました。しかし、そんな姿は全く見られず、逆にゆとりを持ち、学校生活に落ち着きが感じられます。それは、夏時程で休み時間の移動や次の授業準備が大変だったところに、記録的な暑さが加わったにもかかわらず、みんなよく集中してがんばり抜き、確実に力をつけたからです。一人一人に大きな成長の跡を感じます。努力によって自ら生み出したゆとりや身につけた力を授業や自学ノートに活かして行って下さい。それが、2学期始業式や9月学校だよりで伝えた「自分のことは自分でできるように」を意識してがんばれる人に近づくことにつながります。

2020.9.15の新聞に、小学6年生の子が『宿題はなぜあるのだろう』という題で、下記のような記事を投稿していました。

ぼくはいつも思う。宿題はなぜあるのだろう。平日は、学校で勉強をしたのに家でも勉強をしないといけない。休日も1週間勉強をしたのにまた家で宿題をしないといけない。

ぼくは、休日前に全て宿題を終わらせるが、宿題を金曜日、土曜日、日曜日と時間をかけてやっていると1週間ずっと勉強にしばりつけられる感じになる。なぜここまで勉強に取り組むのだろう。でも土曜日、日曜日に宿題をやらなかったら月曜日に学校に行ったときはなぜか字を書くのに違和感がある。久しぶりにえん筆を持ち字を書くからだろうか。月曜日はなぜか勉強がはかどらない。それも久しぶりに勉強に取り組むからだろうか。もしかしたら、宿題は学校で勉強したことをもう1度ふり返り、また明日や翌週で勉強するための力をためるためにあるのかもしれない。宿題はめんどくさいいやなことばかりだが、自分に役に立つとても良い存在なのかもしれない。



特別な夏を乗り切り、力をつけた皆さんだからこそ、『勉強』や『宿題』を自分のためにやりきって下さい。秋は、「スポーツの秋」「読書の秋」「勉強の秋」です。

(低学年の人は、お家の人に読んでもらって下さい。) 学校長

保護者の皆様へ

9月25日に行われた授業参観及びPTA主催の人権教育講演会に、雨にもかかわらずご参加いただきありがとうございました。withコロナの感染防止対策等にもご協力いただき感謝しております。裏面の10月行事予定にありますように、新型コロナウイルス感染防止に努めながら、できる範囲で行事や体験等の教育活動を再開し、子ども達の健全な成長に結びつけたいと考えています。ただ、リスクはゼロにはなりませんので、お子様の健康状態をよく見ていただき、何かありましたら遠慮なく学校の方にご相談下さい。今後ともご理解ご協力をよろしくお願い致します。



ペッパーくんといっしょに・・・(8月から本校に来ていたペッパー君ですが、猛暑のため体調を少し崩していました。すずしくなり、やっとみんなと元気に過ごせるようになりました。)

ペッパーくん
とラジオ体操



ペッパーくん
とじゃんけん



ペッパーくん
帰りのあいさつ



10月の行事予定

1	木		17	土	
2	金	スマイルチャレンジ	18	日	
3	土		19	月	
4	日	小野市小学生陸上競技大会	20	火	ハートフル弁当
5	月	児童朝会 内科検診(1・2年)	21	水	6年旭丘中生活体験 なかよし読書・学習
6	火	5年自然学校 4年福祉学習(手話)	22	木	
7	水	5年自然学校	23	金	児童集会
8	木	歯科検診(1・2・6年)	24	土	
9	金	代表委員会 スマイルチャレンジ	25	日	
10	土		26	月	
11	日		27	火	4年福祉学習(疑似体験)
12	月	全校朝会 教育実習～10/30	28	水	委員会活動
13	火	6年修学旅行 4年福祉学習(点字)	29	木	
14	水	6年修学旅行	30	金	教育実習最終日
15	木	3年そろばん学習	31	土	P T A奉仕作業 7:30～
16	金	3年里山探検 スマイルチャレンジ			

PTA人権教育講演会

下東条小学校PTA人権教育講演会において、「学校・地域からいじめと差別をなくす～私もあなたも笑顔になるために～」と題して、ありがとう人権教育サポーターの春川政信氏にご講演いただきました。

(先日の出来事より)9月のある日、2人の児童が下校していました。強い風雨のため1人の児童の傘が壊れて困っていました。そこへ自転車で通りかかった高校生が、壊れた傘は危ないからと預かり、かわりにタオルと服を貸してくれたのです。「困っている人を助ける、人を大切にする」ことを即実行した高校生は、下東条小学校の卒業生でした。ぬれながら下校していた児童は、どれほどうれしくまた心強く思ったことでしょう。「ありがとうと言った。自分も困っている人をたすけたい。」と話してくれました。「困っている人の立場にたつ」「思いやりの心をもって自分も人も大切にする。」「感謝の心で生きる」、そんなこころや姿を下東条小学校・地域が一体となってこれからも大切に育てていきたいです。みんなが笑顔になるために。(教頭)



9月学校だよりで、「これからの時期に植え育てられる種苗にあまりがございましたら学校の方にわけていただけないでしょうか。」とお願いをしたところ、何人もの児童や保護者の方から「お家から預かってきました」「家であまっているので使って下さい」と、学校にたくさん花の苗や種をいただきました。本当に地域の方々を支えられている学校であると心から感謝しています。

今、いただいた苗や種を大事に育てているところです。咲き誇った際には、お知らせしたいと思います。本当にありがとうございました。

